



2021年10月29日

各 位

会社名 株式会社 カワタ
代表者名 代表取締役社長 白石 亙
(コード：6292、東証第一部)
問合せ先 総務人事部長 永田 雅彦
(TEL：06-6531-8211)

新市場区分「スタンダード市場」選択に関する取締役会決議のお知らせ

当社は、2021年10月29日開催の取締役会において、2022年4月4日に予定されている新たな市場区分への移行に際して、「スタンダード市場」を選択することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、2021年7月9日付で株式会社東京証券取引所より、2021年6月30日を移行基準日とした「新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果について」を受領し、「スタンダード市場」の上場維持基準に適合していること、及び「プライム市場」の上場維持基準には流通株式時価総額の項目で基準を充たしていないことを確認いたしました。

この結果に基づき、当社といたしましては、さまざまな観点より検討を進めてまいりましたが、下記(1)～(3)の事由により、本日開催の取締役会において、新市場区分「スタンダード市場」を選択することを決議いたしました。

- (1) いずれの証券市場を選択しても、「(事業における)市場対応力のある企業として成長を続け企業価値・株主価値を高めていく」、「透明性の高いガバナンスを実現し環境や社会へ貢献する」という当社の基本方針は、変わるものではない。
- (2) 当社のこれまでの業績、株価、PBR、PERの推移等より、「流通株式時価総額100億円以上」という数値は、将来的には安定して充たせるよう目指していくべきものとするが、「プライム市場」を選択した場合の経過措置の期間は、現時点では未定とのことである。業績向上、事業規模拡大、株主還元等の各施策や、成長戦略、環境対応、ガバナンス等の各開示は、短期的視点だけではなく、中長期的視点で内実を伴ったものにしていくべきである。
- (3) 当社としては、現在の状況を一度受け入れた上で、今後着実に改善・改革を推進しその成果を積み上げていくことが、持続的かつ安定的な会社の発展・成長の基礎となり、中長期的な企業価値・株主価値の向上に繋がるものと判断した。

当社は、今後、株式会社東京証券取引所の定める申請スケジュールに従い、所定の手続きを進めてまいります。株主及びステークホルダーの皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

以 上